

令和6年1月29日

保護者の皆様

川崎市立宮内中学校
委員長 黒田 瑞幸
校長 大内 孝二

令和5年度 宮内中学校 コミュニティースクール並びに学校評価委員会報告

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、学校評価アンケートをもとに、令和6年1月23日（火）にコミュニティースクール（学校教育推進会議）並びに学校評価委員会を開催し、生徒会役員・地域の学校関係者評価委員・PTA役員代表の皆様、並びに学校長・教頭・教務主任等が出席し、本校の教育活動の課題等が話し合われました。

参加した皆様からいただいたご意見等の集約をし、次のようにご報告いたします。

コミュニティースクール（学校教育推進会議）では、生徒から「あいさつがよい」「みんないろいろなことを頑張っている」「明るく活気のある学校だ」等の意見や感想が出ました。また、地域やPTAの方から「学校生活をよりよくするために、何か要望がありますか」と聞かれると、生徒の皆さんから「部室などの破損した所を早く直してほしい」「校庭の時計を直してほしい」「特別教室にエアコンを入れてほしい」など、この場に出ていない生徒の声も反映している意見も聞くことができました。

後半の学校評価委員会では、委員の方々から生徒の素晴らしさ等、お褒めの言葉をいただきました。コミュニティースクール委員の学識経験者の方からは、毎年1/3の生徒が代わり、教職員の先生方も数名の転勤がある中で、アンケート結果の「学校生活は楽しい」と答えている生徒が80%～90%を維持していることは素晴らしい、学校が生徒に向き合ってきた取り組みが良い結果をもたらしているのではないかという言葉をいただきました。学校としても、この結果に慢心することなく、今後も快適で生活しやすい学校を維持するためにも、教育委員会等に予算や修理の依頼を続けていきたいという説明をしました。

生徒や保護者の皆様方からは、アンケートに際して様々な意見をいただきました。まだまだ課題は残されていますが、これからも生徒一人ひとりに寄り添い、「共に学び、共に育つ学校」づくりの推進に努めてまいります。今後とも保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

担当者 教頭 八代 洋
TEL 766-3470